

# サクラソウ日記

自学ノート提出数累計  
570冊(310人) 1/25現在

(自分に自信と夢を~いまをだいに、なかまとともに、一步前進をめざして~) 校長 宮脇真一

23日夜半からの気温の降下と降雪により、24日の朝の登校は子どもたちにとっては楽しみながら、見守る私たちにとっては緊張感の高い朝となりました。通学路の各所での見守り等の御協力、感謝申し上げます。正門前も凍結し、横断歩道が滑って使えなくなる状況でした。

来週は少し寒さも和らぐとのこと。持久走記録会の参観、お待ちしております。



一面「白」(2024/1/24 撮影)

## かぞく ~2年生 なかよし集会~

2年生は、人権学習の中で「うちの人の仕事」についての聴き取りを行い、作文にして発表する学習に取り組んでいます。いちばん身近な家族の仕事について知ることで、互いの気持ちを知り合い、つながり確かめ合う貴重な学習です。冬休み前から、ご家庭では様々なお話をしていただき、また、クラスでの発表の際には、その様子を見守っていただいた保護者のみなさんもいらっしやったと聞いています。御協力に感謝します。

さて、昨日はその2年生の集会に参加しました。各学級から一人ずつ家族の仕事についての発表をしてくれました。また、発表の後は、周りのなかまからのお返しもありました。限られた時間の中でしたが、私も母のことを話しました。私の母は私が大学に入学した5月に、病気で急逝しました。もう37年もの時間が過ぎましたが、保育士だった母の姿、声、立ち振る舞いは、同じ保育園に通っていた私には、今でも断片的な記憶があります。そして、母が私のことをいかに大切に育ててくれたのかを、私自身が親になって改めて感じたことも、子どもたちに少しだけ話しました。まわりのなかま、かぞく、いろいろな形はありますが、様々な関係性の中で私たちは毎日過ごしています。互いを大事にすることを改めて考える機会を2年生の子どもたち、先生たちと共有した時間でした。

## 気持ちを届けよう ~御協力感謝~

令和6年能登半島地震に被災された皆様には、心からのお見舞いを申し上げます。

さて、本校児童会では、被災された皆様に何か自分たちができることはないか、情報収集および検討を重ねてきた結果、現段階で自分たちができることとして自分のお小遣いの中から、募金運動をしようということになりました。気持ちを伝える取組として、今週いっぱい、児童会が朝の児童玄関で募金運動を行いました。募金は本日で締め切りましたが多くの児童が協力してくれています。感謝します。集計が済んだら児童会からの手紙を添えて、RKKの窓口に現金書留で送付予定です。

